

2025 年度 大学院春季入試（教育学専攻）

博士課程（前期）

専門科目 教育学・教育心理学

---

【合否判定の方法】

《外国語科目》《専門科目》《面接》

提出書類および外国語試験、専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2025 年 2 月 15 日

2 科目 (100 点満点)

3 出題意図

- 1) 主要な教育問題の一つである「不登校」に関する学術的知見を理解しているかどうかを問うている。不登校が増加する要因としては、例えば、学校の正統性の低下、子どもにとっての学校の抑圧性の増大、不登校政策の転換などが挙げられるので、それらを整理しつつ、現代の不登校問題についての理解を示すことが求められる。
- 2) 教育学研究における重要概念である「隠れたカリキュラム」を理解し、現在の学校の状況を説明できるかを問うている。例えば、子どもの主体性の意義を強調する「見えるカリキュラム」と子どもへのコントロールが未だ強い「隠れたカリキュラム」とのギャップ、ジェンダー化された学校秩序など、「隠れたカリキュラム」に関わる具体的なイシューを示しつつ、現在の学校教育の問題のいずれかを説明することが求められる。

以上